

平成30年度事業評価結果報告書
(平成29年度実施事業)

平成30年12月
かつらぎ町行財政対策協議会

目次

1.かつらぎ町行財政対策協議会	1
2.かつらぎ町行財政対策協議会委員名簿	1
3.事業評価の方法	2
4.事業評価会議の開催日時	2
5.評価の結果	3～9

1. かつらぎ町行財政対策協議会

かつらぎ町行財政対策協議会は、町長の附属機関として町長の諮問に応じ、行財政運営の改善対策に関する基本事項の審議、町の施策・事業等の評価検証を行うために設置されている。

本年度については、本町が実施している事業の中から、必要性・有効性・効率性や住民ニーズの変化に照らして検証が必要と思われる事業を選定し、そのあり方について外部の視点から評価・検証を行った。

2. かつらぎ町行財政対策協議会委員名簿

かつらぎ町行財政対策協議会は、下記の10名で構成されている。

【かつらぎ町行財政対策協議会委員】

任期：平成32年6月25日まで

(委員は、五十音順 敬称略)

役職	氏名	
会長	中前 光雄	自治区長会 会長
委員	東 智珠子	女性会議 会長
委員	大宅 充	女性会議 副会長
委員	大家 敏史	日の丸観光バス株式会社 代表取締役
委員	奥田 裕規	かつらぎ町青年団 団長
委員	楠本 真人	かつらぎ町農業担い手交流会 代表
委員	崎 純郎	和歌山県農林大学校 校長
委員	谷口 友美子	紀陽銀行橋本連合店 妙寺支店長
委員	中谷 保	かつらぎ町商工会 会長
委員	西村 公孝	紀北川上農業協同組合かつらぎ支店 支店長

3.事業評価の方法

担当課からの説明及び提出された資料にもとづき、事業の個別評価として「必要性」「有効性」「効率性」を各視点から検証し、「大いにある」「概ねある」「あまりない」「ない」の4段階で評価を行い、今後の事業の方向性として「拡充」「現状維持」「一部改善」「縮小」「休止・廃止」の5段階で評価を行った。

事業の最終評価は、『評価判定（今後の方向性）』で、最も多かった評価を本協議会における評価と位置付け、『意見集約過程での主な提案・意見』を踏まえたうえで、『評価に関するコメント』を総括とし、協議会としての意見としている。

- ◎ 対象事業：平成29年度決算主要施策実施事業等
- ◎ 評価事業数：6事業（内、地方創生関連交付金事業 2事業）

< 評価手順 >

- ①担当課から事業の説明（5分）
- ②質疑応答・意見交換、評価シートへの記入（15分）
- ③評価判定及び意見の集約（5分）

4.事業評価会議の開催日時

第1回で、会長の選出と町長からの諮問を行った。

	日時	事業評価	場所
第1回	平成30年10月31日(水) 19:00~21:00	・子ども医療費支給事業 ・高野山麓ツーリズムビューローDMO推進事業 ・「万葉の里」観光拠点整備事業	かつらぎ町役場 2階B会議室
第2回	平成30年11月28日(水) 18:30~20:30	・観光施設等管理事業【はなその温泉「花園の里」】 ・地域振興施設管理事業【かつらぎ西PA】 ・地域振興施設管理事業【国道480号沿地域振興交流施設】	かつらぎ町役場 2階B会議室

【その他】

日時	内容	場所
平成30年12月17日(月)	町長への答申	町長室

5.評価の結果

平成30年度は、平成29年度に実施した主要施策136事業とその他事業のうち、町が選出した6事業について、事業評価を実施したところであり、事業の方向性についての評価は、「拡充」4事業、「現状維持」1事業、「一部改善」1事業、「縮小」0事業、「休止・廃止」0事業となった。

本協議会の評価は、「拡充」が最も多い結果となったが、「一部改善」の事業はもちろんのこと、「現状維持」と評価した事業においても、決して今まで通りのやり方での事業の継続を良しとするものではない。

町の財政状況がさらに厳しいものになっていくと予想される中、費用対効果についての検証と併せて、『PDCAサイクル』の強化を図り、事業の充実に努められたい。

また、この報告書を第4次かつらぎ町長期総合計画の推進に役立てていただくとともに、来年度以降も事業評価を継続して実施していただくことを要望する。

【平成30年度かつらぎ町行財政対策協議会 事業評価結果一覧】

(平成29年度実施事業)

事業番号	事業名	委員数	今後の事業の方向性					評価判定
			拡充	現状維持	一部改善	縮小	休止廃止	
1	子ども医療費支給事業	8	2	6				現状維持
2	観光施設等管理事業【はなその温泉「花圃の里」】	8	1		7			一部改善
3-1	地域振興施設管理事業【かつらぎ西PA】	8	6	2				拡充
3-2	地域振興施設管理事業【国道480号沿地域振興交流施設】	8	3	3	2			拡充
4	高野山麓ツーリズムビューローDMO推進事業	8	6		2			拡充
5	「万葉の里」観光拠点整備事業	8	5	2	1			拡充

平成30年度 行財政対策協議会事業評価結果

1	子ども医療費支給事業	健康推進課
---	------------	-------

●個別評価の判定

評価人数 8名

評価項目	大いにある	概ねある	あまりない	ない
①必要性	8名	名	名	名
②有効性	3名	5名	名	名
③効率性	4名	4名	名	名

●評価判定(今後の方向性)

現状維持	拡充	現状維持	一部改善	縮小	休止・廃止
	2名	6名	名	名	名
評価に関するコメント	<p>子どもは、風邪・アレルギー等の疾病や怪我が多く、家庭における医療費負担は保護者にとって大きな問題です。この事業により子どもの疾病の早期発見・治療を促し、保護者の医療費自己負担の軽減を図り、子育て支援の方策として効果が期待され、また子育て世代の移住・定住促進につながるのではと考えています。</p>				
意見集約課程での主な提案・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの医療費の負担軽減ができ、子育て世代の定住促進のため必要と考えます。 ・医療負担の条件が近隣市町村より良ければ、移住のきっかけとなりますので、継続してもらいたいです。また事業を継続してもらうために財源の確保もお願いしたいです。 ・過剰な受診といった問題点もあるため、今後啓発等も必要ではないかと考えます。 ・早期受診の習慣を幼少期から身に付けることにより、大人になっても早期に受診し、また健康への関心が高まるのではないかと考えます。 ・子どもの健全育成にはつながるが、移住・定住促進につながるのかと思います。特に対象年齢を中学卒業年齢から高校卒業年齢までに拡充する理由としては弱いのではないかと考えます。 ・子ども医療費支給事業に併せて、疾病の早期発見のための検診の充実、予防接種への助成等も考えてほしい。 				

平成30年度 行財政対策協議会事業評価結果

2	観光施設等管理事業	花園地域振興課
---	-----------	---------

●個別評価の判定

評価人数 8名

評価項目	大いにある	概ねある	あまりない	ない
①必要性	1名	4名	2名	1名
②有効性	名	3名	5名	名
③効率性	1名	3名	4名	名

●評価判定(今後の方向性)

一部改善	拡充	現状維持	一部改善	縮小	休止・廃止
	1名	名	7名	名	名
評価に関する コメント	<p>収支が赤字となっており、経営コンサルを活用するなどして運営方法(オフシーズンの運営方法も含めて)・指定管理の選定等の改善が必要な施設であると思います。観光施設として、まだまだ可能性がある施設であるため、地域の特色ある観光資源を最大限活用した運営を目指してほしいと思います。</p>				
意見集約課程 での主な 提案・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・日帰り観光客の誘客に向けた取り組みとして、カフェの併設をお願いしたいです。 ・運営方法、指定管理の選定等まだまだ改善の余地はあります。近隣の優良宿泊施設を参考にするなど、プロの意見(コンサル等)を取り入れてみてはどうかと思います。 ・今の客数で収益が上がるように、施設の利用単価の見直しを行い(宿泊料金を上げる)、またそれに伴いサービスの充実を図る必要があると思います。 ・防災時の拠点としての活用は非常に評価できます。 ・いかに赤字を減らすかが重要だと思います。 ・施設・立地条件としては、ポテンシャルはあると思うので、何か季節ごとに売りとなるもの等(料理、1年を通してのイベント等)、特色を出して効果的にPRをしていけばまだまだ伸びる可能性はあると思います。 ・いい施設であるので、HPを改善し、もっと効果的なPRをするべきです。 ・温泉施設の浴場規模を拡大すべきだと思います。 ・プロのコンサル等を活用して、一度査定をしていただけたらどうかと思います。 ・冬場のオフシーズンの誘客をどれだけ増やすかが、重要だと思います。 				

平成30年度 行財政対策協議会事業評価結果

3-1	地域振興施設管理事業【かつらぎ西PA】	産業観光課
-----	---------------------	-------

●個別評価の判定 評価人数 8名

評価項目	大いにある	概ねある	あまりない	ない
①必要性	8名	名	名	名
②有効性	6名	2名	名	名
③効率性	2名	5名	1名	名

●評価判定（今後の方向性）

拡充	拡充	現状維持	一部改善	縮小	休止・廃止
	6名	2名	名	名	名
評価に関する コメント	<p>現状売り上げも好調で、町にとって必要な施設であると思います。今後更なる売り上げの向上や魅力ある施設になるよう道の駅の特色づくり等に取り組み、更なる発展を目指してもらいようお願いします。</p>				
意見集約課程 での主な 提案・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・成長店のため、更なる努力をしてもらいたいと思います。 ・売上客単価も高く、よく頑張っていると思います。 ・施設の必要性は大いにあると思います。かつらぎ町を見てもうチャンスなので、日々進歩してください。 ・現状の黒字経営を維持しつつ、将来に向けて継続的に利用してもらえようますますの発展を望みます。 ・国道24号線沿いの「万葉の里」との連携、町内の各道の駅の特色づくり(商品開発、イベントの実施等)を行うことにより、もっと魅力ある観光拠点になるのではと思います。 				

平成30年度 行財政対策協議会事業評価結果

3-2	地域振興施設管理事業【国道480号沿地域振興交流施設】	産業観光課
-----	-----------------------------	-------

●個別評価の判定

評価人数 8名

評価項目	大いにある	概ねある	あまりない	ない
①必要性	5名	2名	1名	名
②有効性	1名	6名	1名	名
③効率性	1名	5名	2名	名

●評価判定(今後の方向性)

拡充	拡充	現状維持	一部改善	縮小	休止・廃止
	3名	3名	2名	名	名
評価に関するコメント	<p>評価判定については、「拡充」と「現状維持」で同数となりましたが、今回協議会の総評としましては、収支が黒字になっており、今後も継続して売り上げ金額を伸ばすために、地域・くしがきの里としての特色ある施設となるよう期待をこめ、「拡充」との結論になりました。</p>				
意見集約課程での主な提案・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地元の食材を多く使って、野菜等、例えば野菜の食べ放題のようなことができるといいと思います。 ・つるし柿作り体験は、地元の特色が出ていて、いいイベントだと思います。 ・かつらぎ町の玄関口になりますので、もっともっと発展してほしいです。 ・県外町外の方だけでなく、地元の方も行きたくなるようなイベントの実施や地元の新鮮、とれたて食材の設置等をしていけばよいと思います。(地産地消の推進) ・大阪の物販販売施設との競合に負けないう、地域の特色・くしがきの里としての特色が出るような商品づくり(6次産業の推進等)・イベントの実施等が必要だと思います。 ・パン屋は、大変人気があると思うので、もっとPRするべきだと思います。 				

平成30年度 行財政対策協議会事業評価結果

4	【地】高野山麓ツーリズムビューローDMO推進事業	産業観光課
---	---------------------------------	-------

●個別評価の判定

評価人数 8名

評価項目	大いにある	概ねある	あまりない	ない
①必要性	6名	2名	名	名
②有効性	3名	4名	1名	名
③効率性	3名	2名	3名	名

●評価判定(今後の方向性)

拡充	拡充	現状維持	一部改善	縮小	休止・廃止
	6名	名	2名	名	名
評価に関する コメント	<p>・はじまったばかりの事業であるため、事業の内容は見えづらいですが、インバウンド(訪日外国人観光客)を含む観光促進が必要であるため、今後PR方法の工夫や検討、観光客のニーズを反映した観光パッケージの構築が必要であると思います。</p>				
意見集約課程 での主な 提案・意見	<p>・インバウンド(訪日外国人観光客)を含む将来の観光のために、ぜひ促進してもらいたい。 ・本格的に事業を展開していないため、漠然としていて事業の内容が見えづらいです。 ・お客様の立場に立って何を求めているか調査・分析を行い、それに対応すべきだと思います。 ・かつらぎ町全体のパンフレットがあればよいと思います。 ・かつらぎ町をアピールするおみやげ等を考えてみてはいかがでしょうか。 ・PRが重要で有効なPRの検討、例えばパンフレットの配架先の工夫やイベントを通して本町の良いところ、観光資源、「高野山のふもとかつらぎ町」等のPRをすればいいと思います。 ・広域観光としてのエリア設定は有効であると思います。 ・今後モデルコースや旅行商品を設定するにあたり、コンセプトとパッケージは重要です。 ・外国人の方から見る魅力あるスポットは私たちの視点と異なる場合があるため、外国人に地域の魅力をさがしてもらいたいと思います。</p>				

平成30年度 行財政対策協議会事業評価結果

5	【地】「万葉の里」観光拠点整備事業	産業観光課
---	--------------------------	-------

●個別評価の判定 評価人数 8名

評価項目	大いにある	概ねある	あまりない	ない
①必要性	7名	1名	名	名
②有効性	4名	3名	1名	名
③効率性	5名	3名	名	名

●評価判定(今後の方向性)

拡充	拡充	現状維持	一部改善	縮小	休止・廃止
	5名	2名	1名	名	名
評価に関する コメント	<p>1階にレストランを移転したことにより、集客の効果がかなりあったと思います。継続してお客様に来ていただけるように物販部分の農産物の充実、PR方法の工夫、交通量調査、アクセス調査による分析等、今後の道の駅としてのあり方を検討する必要があると思います。</p>				
意見集約課程 での主な 提案・意見	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人に足を止めてもらうために工夫が必要です。物販部分の強化として、かつらぎ町産の農産物の充実により売上の拡大を図ることが必要です。 ・交通量調査、アクセス調査の結果に適正に対応していく必要があります。 ・道の駅として総合的な魅力づくりが課題です。 ・1階にレストランを移転したことによる効果は大きいです。(常客からも評価をもらっている。) ・文化的視点から「万葉の里」としてPRをすればいいと思います。 ・パークゴルフ場が近くにあるので、イベントの共催により集客が期待できると思います。 ・広い駐車場等があり、団体のお客様の来場が期待でき、今後の発展も期待できます。 ・1日過ごすことができる場所にしてほしいです。 				